

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、大きな被害が生じ、多くの市民の方々が被災されました。皆様に心からお見舞い申し上げます。

私たちの地域でも今後いつ東海大地震が起きるかわかりません！！

今回の地震から目をそらさず、どのような行動をとるべきかを考えましょう。

### \* 透析中に災害が発生した場合

透析中に地震が発生したら、まずは落ち着き布団をかぶり、落下物をさけて下さい。ベッドから落ちないように、ベッド柵にしがみついて下さい。揺れが収まったら、透析を続けるか中断するかをお知らせいたしますので、スタッフの指示に従ってください。

### 地震の透析終了方法(電気・水道が使える場合)

普段どおり、機械で血液を返血し、ベルトで止血して避難していただきます。

### 地震の透析終了方法(停電時)

生食パックを使用して血液を返血し、ベルトで止血して避難していただきます。

### 透析室近場で火災時の透析終了方法

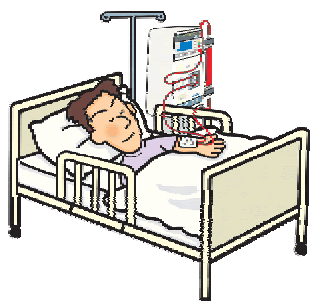
血液を身体へ返さずに針を抜き、ベルトで止血して避難していただきます。

止血後は、誘導者に従い避難経路で移動して下さい。

できるだけ靴を履いて避難してください。

### \* 日頃から災害にそなえ、準備してもらいたい事

- ①日ごろの体重管理をしっかりする。
- ②透析時、ベッド両側の柵をする。
- ③止血ベルト2本はシャント側のベッド柵に巻いておく。
- ④テープは、太いテープ 10cm 細いテープ 20cm の長さで使用する



\* 患者様参加型の避難訓練を検討しています。

東海大震災にそなえ、当院でも、患者参加型の避難訓練を検討していきます。

まずは、避難経路のご案内と、停電時の生食パックでの透析終了方法をさせていただく予定です。



災害対策について、不安なことや聞いておきたい事がありましたら、スタッフへお聞き下さい。



臨床工学技士 西城